



ほけんだより



2023年3月

友田 保育園

今年度も残すところ1ヶ月となりました。気温も徐々に上り、春の訪れを感じる季節となります。子ども達は、身体的な成長はもちろんのこと、行動・言葉・表情など大きな成長発達がみられました。これからも身体に気をつけ、感染症や花粉症に負けず元気に過ごしましょう。



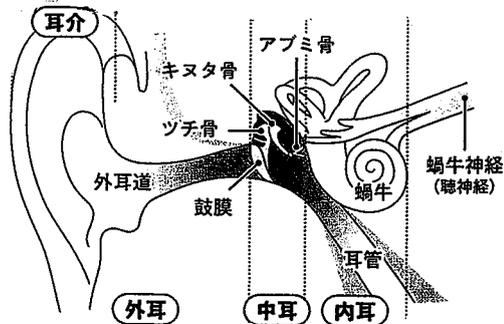
先月の子どもたちの様子

- ・新型コロナウイルス感染症とインフルエンザの発病がありました。
- ・その他には、発熱、咳、鼻水、嘔吐、下痢、体調不良でお休みのお子さんがいました。
- ・また、結膜炎や花粉症で目やにやかゆみが出たり、水いぼや湿疹ができてしまったお子さんもいました。



耳の働き ① 音を聞く

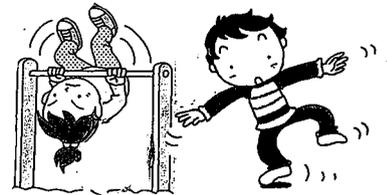
- ◆音は耳介から入って外耳道を通り
- ◆鼓膜から3つの骨を伝わりながら増幅され
- ◆蝸牛で音の分析したあと、
- ◆大脳に伝わり「音」と認識されます。



耳の働き ② 体の平衡感覚

体の傾きや回転を感じることでバランスをとる

起きあがる 歩く 運動する 自転車に乗る ことができます。



※風邪の後の中耳炎に注意!! 早めに耳鼻科に受診しましょう。

- * のどや鼻の細菌が中耳に入り炎症を起こします。
- * 風邪の後の発症が多い病気です。

〔症状〕: 耳が痛い、発熱、耳の違和感、聞こえにくい、耳だれが出る



お風呂で、身体を上手に洗えているでしょうか。

～幼児になると自分で身体を洗っているお子さんもいることと思います～

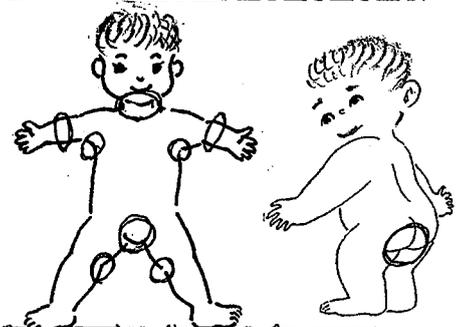
☆ 肌着に黄色っぽい汚れやシミはついていませんか？

上手に洗えてないのかな？ カブレや湿疹など肌トラブルがあるのかな？

☆ 汗や汚れがたまりやすいところは・・・首すじ、わきの下、ひじの内側、ひざの裏、おしり、お股です。

- 腕を上げてわきの下やひじの内側を
- ひざを伸ばして裏側まで洗いましょう。
- 前かがみになって、腰やお尻の下、お股を洗いましょう。

子どもは、お股やお尻を上手に洗えません。
泡石けんで、優しく洗ってあげましょう。



爪が伸びたままになっていると・・・

- ① 伸びた爪は、細菌やウイルスがたまりやすく不潔になります。
- ② アトピー性皮膚炎・湿疹・乾燥肌・虫刺され・とびひなど皮膚トラブルがあると爪でかき悪化します。
- ③ 友だちとぶつかったりして引っかいたりすると、子どもの爪は鋭利なため、かなりの傷になります。

